

活動報告

第34号

令和元年(2019年)8月6日発行

進科而進

題字 相原雨雪(59回卒)

発行所

盈進学園同窓会

〒720-8504 福山市千田町千田487-4

電話 (084)955-3321

発行人 盈進学園同窓会

会長 小林 茂之

編集 事業委員会

印刷 株式会社 正文社印刷所

目次

総会案内……………①
会長挨拶
総会実行委員長挨拶
進路合格状況……………②
モニュメント製作と除幕式
30年度総会報告

支部便り……………③
一般会計報告
活躍する人々
生徒の活動実績抜粋……………④
支部便り

盈進学園施設設備拡充募金……………⑤
ゴルフ大会を終えて
OB教員インタビュー
奨学生の声……………⑥
募金者芳名録

会報広告協賛企業一覧……………⑦
生徒募集広告……………⑧

同窓会総会
開催のご案内



令和元年度総会をつぎのとおり
開催いたしますので、
ご出席くださいますようお願い申し上げます。

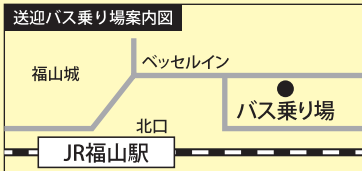
日時 11月17日(日)

◇受付時間13:00～14:00

◇総会行事14:00～15:10

◇学園紹介15:20～16:00

送迎バスのご案内(福山駅北口⇄盈進学園)



【行き】福山駅北口バス乗り場より

盈進学園行きバス毎回3台

第1便 12:20発車 所要時間20分

第2便 15:20発車

横尾駅、千田バス停で降車される方は
盈進坂下から乗車できます

【帰り】盈進学園より福山駅北口バス乗り場
行きバス3台

18:00発車

会場駐車場のご案内

盈進学園校庭に駐車場あり(誘導あり)

※福山駅北口、横尾駅、千田バス停、
盈進坂下に誘導スタッフ配置

会場 盈進学園

議題 ○平成30年度事業並びに決算報告

○令和元年度事業計画案並びに

収支予算案について

会費 男性 7,000円 女性 4,000円

(いずれも年会費2,000円を含む)

学生 2,000円(年会費のみ)

懇親会 16時30分～

申込先 令和元年度盈進学園同窓会総会実行委員会
事務局／

〒720-0825

広島県福山市沖野上町4丁目20-31

(有)グリーンポットふじたに内
しまた こういち
島田 興一)

月～金(土日祝休) 9:30～17:30

TEL 090-9068-5997 FAX 084-927-0324

Mail:eishin78kaiki@gmail.com



総会テーマ

久遠

ー過ぎし日と未来をつなぐー

祝
新校舎完成!!
11月17日(日)母校に集おう
何十年ぶりのなつかしい顔
世代を超えた同窓生との
新たな出会い

同窓会は、
旧交を暖める場所であり、
新たな出会いの場でもあります。
健在を確かめ合う友、
なつかしい笑顔、
そして新しい出会い。
ここで会える、ここで出会える。
あなたの参加をお待ちしています。

同窓生の皆様いかが
お過ごしでしょうか。
盈進坂の桜も本年は入
学式当日には満開となり
新入生やその保護者の
心を楽しませてくれま
した。
新高校校舎も予定通
り完成し、現在は旧校
舎の解体工事へと移っ
ています。解体撤去後
は公式試合が可能なサ
ッカー場や陸上競技の
トラック等が整備され
る予定です。新設され
た食堂も新校舎の協で
営業しており、日々学
園の整備が着々と進ん
でいます。
今年度の同窓会総会
は学園で開催予定です。
大きく進化しつつある
学園の姿を一人でも多
くの同窓生の皆様と共
有して頂きたいと願っ
ています。
今年度の同窓会総会
は学園で開催予定です。
大きく進化しつつある
学園の姿を一人でも多
くの同窓生の皆様と共
有して頂きたいと願っ
ています。
今年度の同窓会総会
は学園で開催予定です。
大きく進化しつつある
学園の姿を一人でも多
くの同窓生の皆様と共
有して頂きたいと願っ
ています。

今年度の総会実行委員
会を代表して、ご挨拶と
ご案内を申し上げます。
今年度は、昭和58年
卒業の78回期の卒業生が
責任回期を務めさせてい
ただきます。総会のテーマ
は、「久遠」ー過ぎし日
と未来をつなぐーとさせ
て頂きました。久遠とは
伝説であり、長く美しい
こと。遠い過去または未来
にある事柄がいつまでも続く
こと。永遠。とあります。
歴史・伝統のある我々の
大切な学び舎は、新しい
時代の学び舎へと変わり
永遠に続いて欲しいという
願いを込めて、この久遠
というテーマにさせて頂き
ました。
小林同窓会会長をはじめ
め、本部役員・各学年・
クラブ幹事、77回、83回、
88回の皆様をはじめ多く
の皆様のご協力とご理解
をいただき、今年度の同
窓会総会の準備を進めて
いるところです。
本年度は11月17日(日)
盈進学園新校舎にて開催
致します。現在、同窓生
の皆様は総会で配布いた
します総会要覧への広告
掲載と会員券購入の広告
いをしてあります。皆様
の温かいご支援ご協力を
重ねてお願い申し上げます。
総会当日は、学園の交通
の便など、いろいろご不便
をおかけいたしますが、
一人でも多くの同窓生の
ご出席をいただき、新し
い校舎で楽しいひと時を
過ごしたいと思っております。
ので、総会へのご参加
をお願い申し上げます。



盈進学園同窓会
会長
小林 茂之
(68回)



令和元年度
同窓会総会
実行委員長
近藤 展弘
(78回)

若き後輩たちにエールを

ご挨拶

盈進高等学校 進路合格状況 (一部抜粋)

2018

卒業数253名

国立大学

10名

公立大学

9名

北見工業大学 (1) 九州工業大学 (1) 岡山県立大学 (1) 高知工科大学 (1)
広島大学 (3) 鹿児島大学 (1) 新見公立大学 (1) 北九州市立大学 (1)
山口大学 (1) 琉球大学 (1) 県立広島大学 (1) 長崎県立大学 (1)
愛媛大学 (1) 下関市立大学 (1) 名桜大学 (1)
高知大学 (1) 山陽小野田市立山口東京理科大学 (1)

2017

卒業数237名

国立大学

11名

公立大学

13名

島根大学 (1) 愛媛大学 (1) 長野大学 (1) 県立広島大学 (5)
岡山大学 (1) 徳島大学 (1) 名古屋市立大学 (1) 広島市立大学 (1)
広島大学 (2) 九州工業大学 (1) 大阪府立大学 (1) 福山市立大学 (1)
山口大学 (2) 大分大学 (1) 新見公大学 (1) 大分県立看護大学 (1)
香川大学 (1) 尾道市立大学 (1)

私立大学 (合格数18年度/17年度)

■関東地方

早稲田大学 (1/0) 順天堂大学 (1/0)
慶應義塾大学 (2/0) 帝京大学 (3/0)
明治大学 (2/1) 日本体育大学 (2/0)
法政大学 (1/1) 立教大学 (1/0)
専修大学 (1/1) 拓殖大学 (0/1)
東海大学 (2/0) 立正大学 (0/2)
東洋大学 (0/1) 神奈川大学 (0/1)

■関西地方

関西大学 (7/3) 佛教大学 (0/4)
関西学院大学 (4/2) 龍谷大学 (10/5)
同志社大学 (5/1) 大阪芸術大学 (1/0)
立命館大学 (4/11) 関西外国語大学 (0/1)
京都外国語大学 (0/2) 近畿大学 (3/9)
京都産業大学 (4/6) 武庫川女子大学 (3/1)
京都女子大学 (0/1) 甲南女子大学 (0/1)

■中国・四国・九州地方

岡山理科大学 (6/4) 広島修道大学 (14/11)
川崎医療福祉大学 (16/33) 安田女子大学 (6/7)
吉備国際大学 (12/6) 広島経済大学 (4/8)
くらしき作陽大学 (5/5) 広島国際大学 (15/9)
就実大学 (2/2) 松山大学 (3/1)
福山大学 (43/48) ノートルダム清心大学 (0/2)
福山平成大学 (12/11) 広島工業大学 (3/2)

新校舎竣工記念モノUMENT除幕
「大志」と命名いたしました



盈進学園理事長
鎌刈 拓也

5月23日「新校舎竣工記念モノUMENT」の除幕式を、生徒会代表、クラブキャプテン合戦、30名余の生徒代表により、音楽部のファンファーレ、校歌の演奏と共にを行いました。作品名は「寄贈頂いた「高橋寛登先輩」の、盈進に集う多くの後輩に寄せる思いを体し「大志」と命名させて頂きました。同窓生の多くはご承知のとおり「高橋先輩」は、盈進学園同窓会第10代会長として約10年の間、母校盈進の栄光と伝統を支える、私学にとつては最大の支援者である卒業生の代表としてご尽力頂き、その熱い思いは終生変わることはありませんでした。高橋先輩は、昭和17年(第37回期)に卒業され、現山口大学に進学、福山市内では初の公認会計士として昭和25年開業、以来その一生を、公認会計士としての仕事を通して、多方面にわたるご活躍と福山地域の経済活動の進展に尽くしてこられました。

数年前になりますが、盈進の評価が大変高く



▲故高橋寛登氏のご寄付により
作成されたモノUMENT「大志」



▲在りし日の高橋寛登氏

なっているのことも伝え聞かれ、大変お喜びになり「盈進のために役立つように」と多額のご寄附をお預かり致しました。この度「高橋先輩」を計画し、50年に一度という大事業であることに鑑み、「盈進の歴史と未来を象徴するシンボル」の作成を計画、高橋先輩にもご相談し、ご快諾を頂く中で作成を進めてまいりました。制作は市内新市町出身の現代彫刻作家「野田正明氏」に依頼、台座製作は、三好石材工業(61回期・三好平八氏)にお願いし、この度予定通り完成、学園の中心部、毎日生徒の登下校を見守る場所に設置、盈進関係者にとつては

学園キャンパスと共に青春の記憶の中にあり続けることとなるでしょう。「高橋先輩」を迎えし除幕することを計画しておりましたが、誠に残念至極、高橋先輩はこの日を待つことなく3月ご逝去なさいました。高橋先輩の母校「盈進」にお寄せ頂いた終生変わらなかつた熱き思いとご厚情に謹んで感謝申し上げご冥福をお祈り申し上げます。同窓生各位に対し、ここに謹んで「新校舎竣工記念モノUMENT作成」除幕式のご報告を申し上げ「盈進学園」115年の歴史の中を、同期同窓生として生きてこられたすべての皆様に謹んで感謝と敬意を捧げます。

学園短信

▼退職された方(平成31年3月末現在 敬称略)

齋藤裕美(英語科)

宮崎由布子(英語科)

西川宏子(英語科)

大下宗史(数学科)

香川祐理子(社会科)

坂本彰子(社会科)

古川 充(国語科)

馬屋原功子(養護)

▼就任された方(平成31年4月現在・敬称略)

学園事務局次長

河合 武(前中高教頭)

事務局だより

■同窓会事務局が学園北棟(旧中学校北棟)に移転しました。

開室曜日・時間

毎週月・木曜日

午後1時〜5時の間、開局

電話&Fax共 084・955・3321

30年度総会報告

◆テーマ

平成30年11月18日(日)14時より、332名の来賓の皆様へ全国から駆けつけた会員の参加の下、福山ニューキャッスルホテルを会場に総会が開催されました。今年のテーマ「縁」と、「笑顔」つながれ未来へのスローガンを彷彿させるような終始和やかな雰囲気では会場は包まれていました。◆総会

審議では29年度事業並びに決算報告、30年度事業計画・会計予算案が本部提案通り可決され、任期満了に伴う本部役員が選考委員会の提案を受け満場一致で次の方々が承認されました。任期は令和2年総会までの期間。

会長 小林茂之(68回)

副会長 岡崎正廣(62回)

副会長 阿蘇品太(62回)

副会長 平松正人(69回)

副会長 西山美紀(87回)

監査委員 勝岡敏樹(56回)

監査委員 山上精一(62回)

審議後、贈呈式に移り、感謝祭同窓会バザー収益金、総会記念事業費が菅盈進中学校長に同窓会より贈呈されました。

最後に盈進中高校生を代表して宮原優輝生徒会副会長より同窓会に対してのお礼の言葉があり、同窓生より激励の言葉や拍手が聞かれました。

◆記念講演



記念講演には元プロ野球選手の里崎智也さんをお迎えし、「夢は超えられる」と題し、記念講演を頂きました。盈進野球部の皆さんにも聴

講演頂き、質問時間では活発な発言がありました。里崎さんは徳島鳴門高校出身。野球が大好きで、高校時代の監督の助言により、「弱いチームで早くレギュラーになつた方がよい」の言葉を信じ、当時弱かつた帝京大学に進学。2年生でレギュラー。3年生でチームとして22年ぶりにリーグ優勝。プロ野球のドラフト時にも、強い球団より、弱いチームの方が、出場機会が多いとの思いで当時18連敗していたロッテに入団。さすがにプロ、中々1軍に上がれず、5年目にしてレギュラーを獲得。里崎さんは自分の弱点を直すより、長所を伸ばすことを考えたとのこと。調子の良いときは、なぜ調子が良いのか考えた結果、スランプが短かつたように思えたとのこと。又、自分自身を研究し、相手の出方と対応する自身の対策を練り、試行錯誤の上で上達したとのこと。コーチから言われたことを唯聞くだけでなく、自分で創意工夫することが大切と力説。解説者、タレントとしても素直な発言で思ったことを発言しているとのこと。

質問タイムに移り、質問「キャッチャーはいかにあるべきか」答え「チーム全体を声掛けで明るくさせて、束ねる事」、

質問「カーブは来年も優勝しますか」答え「他の球団が弱すぎるので、丸選手が残留すれば、優勝できるでしょう」質問「リーグが強く、セリーグが弱いのはなぜか」答え「ドラフトで、長くパリ

ーグに人材が行っている。今年はセリーグにくじ運があつたと思います。

根尾君・小園君などです。」と、大いに盛り上がった講演会となりました。

◆懇親会

懇親会では冒頭ヒューマンライツ部、音楽部生徒の皆様に参加を頂き、日頃の生徒達の活動も垣間見る事が出来、聴衆を引きつける力強さを感じさせてくれました。

また会の前に、30年7月豪雨被害に対する災害義援金が、小曳総会実行委員長より社会福祉協議会へ贈られた。祝宴の後、恒例の正調「吉津の

とんど」が星野常任幹事を中心に唄われ、会場は合いの手に包まれ、時を置かず次期総会実行委員が登壇し総会への決意を述べると大きな拍手と激励の言葉が随所から起こつた。続いて本年総会実行委員による応援歌に会場は総会最後を飾るにふさわしい雰囲気となり、最後に北田耕之近畿支部長の発声で高らかに万歳三唱を行い、再会を期して閉会となりました。

支部だより①

東京支部の近況

支部長 小林 勲(52回)

昨年、福山ニューキヤッスルホテルでの同窓会総会に東京支部を代表して出席し、学生時代の友人と旧交を温めました。今年の「東京支部の集い」は6月29日、第27回総会並びに新入会員歓迎会を参加者32名で代々木倶楽部にて開催しました。ご来賓には鎌刈拓也理事長、菅龍人校長、金田則久教諭、中田雅子教諭。同窓会本部より小林茂之会長、阿蘇品太浄副会長、猪原修作事務局長、近藤展弘令

和元年度総会実行委員長のご出席を賜りました。今年3月に竣工した「夢と希望」にあふれた現代建築の見事な新校舎にスクリーンを通して感動しました。総会に続いて懇親会では福山市東京事務所の山本正彦(85回)所長よりご挨拶を頂きました。福山地方出身者を会員とした「東京福山会」は「会員相互の親睦を図り、郷土と密接な連絡を保ちその健全な発展に寄与する」を目的としています。名誉会長に福

▲先輩方へ自己紹介をする新入会員の皆さん



▲令和元年度 東京支部総会・新入会員歓迎会

山藩主の末裔の阿部正絃氏、同じく水野勝之氏が就かれ、福山市長も総会に出席されます。今年の役員改選で土屋弘光(47回)副会長が退任され、私が後任に選ばれました。又「東京備後の会」(会長藤村宏幸氏)は、備後地方(福山・府中・尾道・三次・庄原の各市と神石郡・世羅郡)出身の会員から成り、昨年は三原城主の小早川家の末裔と配下であった村上水軍の末裔との講演でした。今年は世羅出身の大妻

▲令和元年度 東京支部総会・新入会員歓迎会

同窓会の役割は、一つには同窓生の親睦と啓発、二つには母校に貢献することにつぎると思われます。これはいつの時代にも変わらないことではないでしょうか。

去る6月22日(土)正午より、輓の浦仙酔島にあるニュー錦水国際ホテルにて、本年度の日東会総会を開催いたしました。毎回多忙な中、学園より鎌刈拓也理事長先生、菅龍人校長先生、松田浩教頭先生、山下育裕教頭補佐、

▲新入会員の皆さんと旧担任



▲令和元年度 日東会総会・新入会員歓迎会

同窓生の皆様におかれましては、益々活躍のこととお慶び申し上げます。私は、現在、サッカークラブ『ローザス・セレンソ(男子)』、『アンジュヴィオレBINGO(女子)』の代表を務めながら、中国サッカー協会第4種委員会女子部会の部長として、福山から全国、世界を目指せる、少女の育成に携わっています。サッカーは私の人生の一部ですが、それを決定付けたのは、仲間とともにサッカーに明け暮れた盈進高校

サッカー部での3年間だったと振り返ります。社会人となってからも私は長く競技者としてサッカーに関わってきました。指導者としては、当時サッカークラブのなかった小学校にクラブを設立したのが始まりです。勝てない時代を経て広島県大会の優勝を果たしましたが、『西高東低』と呼ばれた広島県のスポーツ界の構図を崩すことは困難でした。そこで、「現状を変えたい」「そうではないことを実証したい」と思い、足元の技術を

昭和49年普通科卒69期生、日本大学法学部卒。福山市在住。

日東会 新校舎ができました

会長 岡崎 正廣(62回)

西城戸孝吉教頭補佐、藤原義明教諭、高田知佳教諭、梶山結城教諭の各先生方の出席を頂きました。同窓会本部より小林茂之会長、平松正人副会長、西山美紀副会長、そして、秋の同窓会総会を運営する当番回期から、近藤展弘総会実行委員長初め3名、新入会員4名、そして既卒会員24名の合計38名の出席でした。

▲新入会員の皆さんと旧担任



▲令和元年度 日東会総会・新入会員歓迎会

活躍する人々

(27)

『福山から世界へ!』 栗原 貞行さん (69回)



サッカー部での3年間だったと振り返ります。社会人となってからも私は長く競技者としてサッカーに関わってきました。指導者としては、当時サッカークラブのなかった小学校にクラブを設立したのが始まりです。勝てない時代を経て広島県大会の優勝を果たしましたが、『西高東低』と呼ばれた広島県のスポーツ界の構図を崩すことは困難でした。そこで、「現状を変えたい」「そうではないことを実証したい」と思い、足元の技術を

昭和49年普通科卒69期生、日本大学法学部卒。福山市在住。

平成29年度一般会計決算書 自 平成29年10月1日～至 平成30年9月30日

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	摘要
前年度繰越金	642,885	642,885	0	
会費収入	2,000,000	2,032,570	△32,570	会費2,000円×1,047名
入会金収入	1,205,000	1,185,000	20,000	入会金5,000円×237名
総会繰入金収入	1,500,000	1,500,000	0	平成29年度総会実行委
会報広告収入	540,000	540,000	0	54社分
HP広告収入	50,000	0	50,000	
負担金収入	1,000,000	1,000,000	0	会報発行費学園負担分
寄付金収入	720,000	720,000	0	学園より活動助成金として
会員名簿収入	10,000	0	10,000	
雑収入	500,000	1,048,311	△548,311	盈進感謝祭バザー収入等
合 計	8,167,885	8,668,766	△500,881	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	摘要
会報発行費	2,100,000	2,121,363	△21,363	18,000部発行
助成費	2,500,000	2,509,606	△9,606	学園、支部、回期、総会等
事務委託費	1,440,000	1,440,000	0	事務局経費
入会式費	260,000	279,896	△19,896	卒業証書ファイルほか
印刷費	150,000	273,730	△123,730	同窓会ガイド、封筒
会議費	80,000	58,432	21,568	本部役員会、幹事会
旅費交通費	210,000	240,590	△30,590	支部総会出席旅費
情報管理費	80,000	89,911	△9,911	会報発行分住所調査、HP
通信費	180,000	153,271	26,729	会議案内等
消耗品費	50,000	30,047	19,953	事務用品
備品費	70,000	47,566	22,434	プリンター・机修理等
表彰慶弔費	150,000	302,365	△152,365	香料、弔電、祝電等
特別会計繰出金	500,000	500,000	0	別途積立金
雑費	50,000	43,606	6,394	振り込み手数料等
予備費	347,885	0	347,885	
次年度繰越金		578,383	△578,383	
合 計	8,167,885	8,668,766	△500,881	

注：△は学校会計に準じた表記です。

特別会計計算書

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	11,167,375	次年度繰越金	11,668,533
今年度積立金	500,000		
受取利息	1,158		
合 計	11,668,533	合 計	11,668,533

財産目録

資産の部				
科目	前期末残高	当期末残高	当期増減額	摘要
現金	105,008	1,486	103,522	
普通預金	586,877	625,897	△39,020	しまなみ信金・郵貯
特別会計特定預金	11,167,375	11,668,533	△501,158	しまなみ信金定期
合 計	11,859,260	12,295,916	△436,656	

その他の資産

- 電話機 ----- 1台
- コピー (FAX兼用) ----- 1台
- 事務局用パソコン・プリンター ----- 各1台
- 学園創立100周年記念誌 ----- 44冊
- 会員名簿 ----- 39冊

平成29年度の決算書、財産目録について監査いたしましたところ、平成30年9月30日現在の資産の状況並びに平成29年10月1日から平成30年9月30日までの収支は、適正に処理されていることを認めます。

平成30年10月4日

会計監査委員 山上 精一 会計監査委員 勝岡 敏樹

EISHIN CLUB

盈進中学高等学校 生徒の活動実績抜粋

※(18)…2018年度、(19)…2019年度

高 校

■運動部

硬式野球部 (18)一年生大会(福山地区)優勝 **サッカー部** (18)第71回県総体女子の部3位 (18)第27回全日本女子選手権大会県予選会3位 (19)福山地区春季総体優勝 **柔道部** (18)県総体 個人男子73kg級5位、女子52kg級5位 (18)相撲の部 個人2位(インターハイ出場) (18)中国大会相撲の部 80kg未満(軽量級)優勝 (18)県大会 男子団体二部3位／女子団体5位(6校中) (18)県新人大会 男子団体二部3位(19) 中国大会県予選 男子個人60kg級5位、66kg級5位／女子個人57kg級4位、57kg級5位 (19) 県総体 男子個人73kg級5位／女子個人57kg級5位 **弓道部** (18)福山地区新人大会 男子団体2位・3位、男子個人2位・5位 (19)福山地区春季総体 男子団体2位／女子個人(決勝進出) **剣道部**(18)中国選手権大会県予選会 男子団体ベスト7(中国大会出場)／女子団体2位(中国大会出場)／男子個人 優勝(中国大会出場)・ベスト32(中国大会出場)／女子個人ベスト8・16・32(中国大会出場) (18)県総体 女子団体2位 優秀選手1名／男子個人2位 (18)第64回中国選手権大会 女子団体ベスト8 (18)全国大会 男子個人出場 (18)国体中国ブロック大会 少年男子 広島県5位(先鋒)／少女女子 広島県4位(中堅)(18)県新人大会 女子団体2位、女子個人3位 (19)中国選手権大会県予選会 男子団体ベスト8、男子個人ベスト32／女子団体優勝、女子個人3位・ベスト32 (19)県総体 男子団体ベスト16／女子団体2位・優秀選手1名・女子個人2位(インターハイ出場) **陸上部**(18)県新人大会 女子4×100mリレー8位 (19)織田幹雄記念国際大会 4×100mR出場 (19)福山地区春季選手権大会 男子3000mSC3位／女子4×100mR4位 **男子バドミントン部** (18)県総体 学校対抗5位 (19)福山地区春季総体 学校対抗3位、ダブルス3位・ベスト8・16、シングルス5位、ベスト16・24 **女子バドミントン部** (18)県総体 学校対抗ベスト16 (19)福山地区春季総体 学校対抗3位、ダブルス3位・4位、ベスト8・16、シングルス ベスト8・16・24 **男子バスケットボール部** (18)福山地区秋季総体 5位 (18)県秋季大会 5位 **女子バスケットボール部** (18)福山地区秋季総体 5位 (18)中国地区専門学校秋季大会 優勝 **男子バレーボール部** (18)県総体ベスト16(18)73回国体中国ブロック大会1位 ※福井国体出場 (18)73回国体2位 (18)全日本選手権大会県予選会ベスト16(19)中国選手権大会広島地区予選ベスト16(19)県総体ベスト16 **女子バレーボール部** (18)福山市長杯争奪大会3位 (19)中国選手権大会福山地区予選5位 (19)福山地区総体3位 (19)福山地区1年生大会2位 (19)福山市長杯3位 (19)県新人選手権大会福山地区予選3位 **フェンシング部** (18)県選手権大会 男子団体1位(中国大会出場)、男子個人フルーレ1位・3位(中国大会出場)男子個人エペ1位・2位(中国大会出場) 男子個人サーブル3位／女子個人フルーレ1位・4位(中国大会出場)女子個人エペ3位・7位 (18)中国選手権大会 男子団体5位、男子個人エペ3位／女子個人フルーレ ベスト16

(18)県総体 男子個人フルーレ1位(2連覇)・3位・4位・5位、男子個人エペ1位、男子個人エペ2位・3位、男子個人サーブル3位／女子個人フルーレ2位・3位、女子個人エペ4位 (18)国体県予選 少年男子1位・2位・3位・4位／少女女子1位・2位 (19)県選手権大会 男子個人フルーレ1位・2位(中国大会出場)、男子個人エペ1位(中国大会出場)・4位、男子個人サーブル2位(中国大会出場)・3位／女子個人フルーレ1位・3位(中国大会出場)、女子個人エペ1位(中国大会出場)・4位／男子団体 優勝(中国大会出場)／女子団体 優勝(中国大会出場) (19)中国選手権大会 男子個人エペ4位／女子個人フルーレ ベスト8、女子個人エペ ベスト8／男子団体5位／女子団体4位 (19)県総体 男子個人フルーレ1位(インターハイ出場)(3連覇)・2位(インターハイ出場)・3位、男子個人エペ1位(インターハイ出場)男子個人サーブル3位／女子個人フルーレ1位(インターハイ出場・母子2世代制覇)・2位(インターハイ出場)、女子個人エペ1位(インターハイ出場)／男子団体1位(インターハイ出場)／女子団体1位(インターハイ出場・25年ぶり) (19)国体県予選 少年男子2位・3位・4位(県選抜選出)／少女女子1位・2位(県選抜選出) **男子テニス部** (19)福山地区春季総体 ベスト8(県大出場) (19)県総体団体戦出場 **女子テニス部** (18)福山地区春季総体団体戦3位、福山地区秋季総体団体戦3位 (19)県総体団体戦出場 **水泳部** (19)県総体 男子400mメドレーリレー8位、男子400フリーリレー7位、男子1500m自由形4位、男子200m背泳ぎ4位、100m背泳ぎ (19)福山地区夏季総体 50m自由形2位、100m平泳ぎ2位、100m背泳ぎ2位、200m平泳ぎ3位、200背泳ぎ1位、400mリレー2位、男子総合2位

■文化部

ヒューマンライツ部 (18)高校生福祉文化賞エッセイコンテスト「スポーツとわたし」分野優秀賞(全国2位)、「社会の中の“どうして?”」分野 優秀賞(全国2位) (18)「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」読書感想文コンクール 高校生の部 最優秀賞 (18)中国新聞「みんなの新聞コンクール」新聞感想文 高校生の部 最優秀賞 (19)NPT国連派遣 4月29日～5月5日までニューヨークへ3名派遣 **音楽部** (18)県吹奏楽コンクール 高校A部門『銀賞』(18)県アンサンブルコンテスト 高校部門 木管八重奏・トロンボーン三重奏『銀賞』(19)シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト 第1次審査通過 全国大会出場(2019.2.11) **放送部** (18)県総合文化祭放送文化部門・県学校放送文化コンクール 『駅×ピアノ=(エキ カエル ピアノ ハ)』1位・県知事賞 (18)中国地区放送コンテスト 出場決定(2019.2.2-3) (18)全国高校総合文化祭(さが総文)出場決定(2019.7.27-8.1) **書道部** (19)盈華展展出展(19)書道パフォーマンス披露・音楽部とのコラボレーション(神辺文化会館)

中 学

■運動部

野球部 (18)交歓大会 優勝 (18)福山北部野球団交流大会 D

中 高

■学年での活動

(18)けんみん文化祭ひろしま'18文芸祭「俳句」部門入選 (18)「俳句の里」山梨県笛吹市全国小中学生俳句会特選670校44585句の中から13作品の1句 (18)木下タ爾賞 1184点中第2位 優秀(18)広島修道大学作文コンテスト 528編中第2位 優秀賞 (18)「赤い鳥」感想文コンクール中学生以上・一般の部 佳作(児童雑誌「赤い鳥」創刊100年記念 全国116編から選ばれた14作品の1つ) (18)中国新聞「みんなの新聞コンクール」新聞感想文の部 入賞2名・佳作4名(847作品中 入賞15作品 佳作42作品のうち)

■校外での活動

(18)全日本実践空手道選手権大会 中学男子経慮級の部 準優勝(W.K.Oジャパンアスリートカップ出場)

近畿支部総会、新入会員歓迎会を6月9日(日)新大阪駅前の「新大阪ワシントンホテルプラザ」で開催しました。来賓として学園より、鎌刈理事長、菅校長、岡本、小川両教諭、同窓会本部より小林会長、阿蘇品副会長、猪原事務局長、近藤総会実行委員長をお迎えしました。開会に先立ち、全員で物故者に黙祷、校歌斉唱し開始しました。来賓の方々のご挨拶

の後、鎌刈理事長より先日完成した新校舎について、ドローンで上空から撮影した写真を見ながら、その説明を聞いて、素晴らしさに感心、感動でした。11月の総会は、新校舎で開催との事であり、その際に見学できるのが楽しみです。議事の審議、記念撮影後、48回期の岡崎照仁氏の発声で懇親会に入りました。暫く歓談後、新入会員の皆さんが自

の、鎌刈理事長より先日完成した新校舎について、ドローンで上空から撮影した写真を見ながら、その説明を聞いて、素晴らしさに感心、感動でした。11月の総会は、新校舎で開催との事であり、その際に見学できるのが楽しみです。議事の審議、記念撮影後、48回期の岡崎照仁氏の発声で懇親会に入りました。暫く歓談後、新入会員の皆さんが自



▲令和元年度 近畿支部総会・新入会員歓迎会

初めに、鎌刈理事長より7月に発生した西日本豪雨災害の被災者に対し、お悔みとお見舞いの言葉があり、次に厳しい環境にもかかわらず、6名の方が参加してくれました。また、昨年4月に広島地区の大学に入学してこられた新入会員のうち6名の方が参加してくれました。また、昨年4月に広島地区の大学に入学してこられた新入会員のうち6名の方が参加してくれました。

では事業報告、決算報告、来年度の事業計画、事業予算などの審議があり、承認されました。記念写真撮影後、菅

己紹介、将来の目標を話してくれました。出席者の「門戸厄神 東光寺」松田住職(58回期)より、同窓生の無事安泰“を祈願した《お守り》を毎年の事ながら、有難く戴きました。和やかな懇親会もお開きの時間となり、全員で応援歌を合唱し、学園、同窓会の発展を祈り万歳三唱で閉会しました。来年は、6月7日(日)「新大阪ワシントンホテルプラザ」で開催予

定です。ご参加をお待ちしています。



▲平成30年度広島支部総会

◇平成30年度総会 昨年の広島支部総会は、9月1日(土)広島市中区「メルパルク広島」にて開催しました。来賓として学園より鎌刈理事長、菅校長、岡田教諭、上田教諭、同窓会本部より小林会長、阿蘇品副会長、平松副会長、西山副会長、小

の贈呈がありました。次に30年度本部総会の小曳実行委員長より総会に向けての決意表明と広島支部への協力要請がありました。総会では事業報告、決算報告、来年度の事業計画、事業予算などの審議があり、承認されました。記念写真撮影後、菅

校長の音頭による乾杯で懇親会に入りました。暫く歓談の後、来賓の方々からご挨拶をいただき、続いて現在建設中の新校舎の概要が映像により紹介されました。そして今回参加した6名の新入会員の皆さんが自己紹介と将来の抱負を話してくれました。なお、今年の総会に出席予定者の内2名の方が豪雨災害による交通機関の不通などにより欠席となりました。懇親会も和やかなうちに終宴となり、今年も新入会員のリードで校歌を全員で合唱し、母校のますますの発展と出席者の全員の健勝を祈り万歳三唱して散会しました。

ンツリー倶楽部」で開催しました。優勝 神原 惇(58回)、優 内藤邦久(55回)、2位 松浦和多利(50回)、3位 令和元年度総会は、9月7日(土)広島「メルパルク大会」で、また、ゴルフ大会は10月に「宮島志和カンツリー倶楽部」で夫々開催します。多数ご参加下さい。

学校法人盈進学園
学園施設設備拡充募金
お願いのお願いさつ

盈進学園同窓会
会長 小林 茂之

母校「盈進学園」は、藤井曹太郎先生が掲げられた建学の精神「実学の体得」すなわち、いかなる時代であつても「社会に貢献できる人づくり」をめざし、「すべての生徒の能力と可能性を最大に伸ばす」とともに、「礼節を重んじ、21世紀を担うにふさわしい文武両道の私学教育の実現」をスローガンに、さまざまな新しい教育活動の取り組みが、母校の全領域にわたって進められております。

千田校舎では新高校校舎並びに新食堂が平成31年3月末に無事に引き渡しを受け、4月より新校舎での教育活動が始まっております。今回の高校校舎新築工事は築後50年近くを経過し耐震基準を満たさない校舎を改修するか建て替えるかで学園も悩まれた末の決断でした。今回の工事に係る予算は約32億円です。内訳

旧高校校舎新築、旧高校校舎取り壊しとその跡地のグラウンド整備、食堂の移転等に充てられます。ご承知の様に盈進は私学です。一部補助金も認定されましたが、その予算の大半を自己資金と借入金、寄附金とで賄う必要があります。そこで「盈進学園施設設備拡充募金」の事業を立ち上げ、全国に

られる同窓生の皆様にごの事業についてのご理解とご協力をお願いする事といたしました。目標金額を2億円とし、学園運営の一助になる事を切に願っております。世の中の景気が不透明な中での寄附金をお願いで誠に恐縮ですが、これも学園との「縁」と思い、ご協力頂ければ幸いです。

なお、同窓会員の皆様には郵便振替用紙を同封させて頂いています。ご利用下さい。

振込方法

金融機関窓口での払込

同封の専用振込用紙（郵便局）にご記入のうえ、窓口にお出しください。（同窓会員のみの同封）

- (1) 郵便振替／受取口座名：学校法人盈進学園 振替口座番号：01340-1-107575
※専用振込用紙による振込は手数料不要です。
(2) 銀行振込を希望される場合は、下記の銀行口座番号に願います。
銀行振込／受取口座名：学校法人盈進学園
銀行・口座番号：広島銀行福山営業本部 普通預金 3700055
※振込指定銀行の本支店間振込に限り振込手数料は不要です。

現金によるご寄付

本学園窓口でもお受けいたします。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

法人によるご寄付

お申込者が法人で「受配者指定寄付金」をご希望の場合は、別途必要の手続きがありますので事前に法人事務局までお問い合わせください。
※ 募金領収書の発行日は、本学園への入金日となります。金融機関への払込みが年末の場合は、寄付金控除が翌年の対象となりますので、あらかじめご了承ください。

遺贈によるご寄付

本学園卒業生、教職員、一般有志の方が、遺産の一部を本学にご寄付いただく制度もございます。

ご意見、お気付きの点などがございましたら、お手数をおかけしますが、法人事務局までご連絡いただけましたら幸いです。
なお、ご寄付により本学園が取得しました「個人情報」につきましては、本募金に関する業務（寄付申込書、寄付金受領証明書、お礼状等）にのみ利用させていただきます。

募金についてのお問い合わせ
学校法人 盈進学園 法人事務局
〒720-8504 広島県福山市千田町千田487-4 TEL：084-955-2333 FAX：084-955-4423
E-mail：eishin-jhg@eishin.ed.jp

施設整備計画の概要

高校校舎新築、中学校舎の全面改修、食堂の新築移転、旧高校校舎の取り壊しとその跡地のグラウンド整備

概算工事費

32億円の概算工事費を予定しておりその資金計画は次のとおりです。

自己資金	15億4千万円
寄付金	2億円
日本私立学校振興・共済事業団からの借入金	10億円
国・県補助金	4億6千万円

高校校舎の概要

1F	多目的ホール、図書館、物理教室、書道教室、大会議室
2F	職員室、選択教室、ミーティング室
3F	教室、オープンスペース
4F	教室、オープンスペース

寄付金のお願い

目的および用途

皆様から頂いたご寄付は学園の施設設備の拡充を図ることを目的としそのための経費に充当します。

寄付金の詳細について

- 目標額：2億円
 - 募集期間：2018年11月19日～3年間
 - 募金額：1口5千円（できましたら2口以上のご支援を賜りますようお願いいたします）
 - 寄付者の顕彰
 - ・ ご芳名のホームページ掲載 ご寄付を賜りました方全員のご芳名を一定期間盈進学園ホームページに掲載させていただきます。
 - ・ 寄付者銘板の設置 募金期間内に寄付された方のご芳名を寄付銘板において学内表示し、末永く顕彰させていただきます。
- ※ 盈進学園ホームページ、銘板等への掲載につきましては、ご了承をいただいた方のみとさせていただきます。



▲昨年第11回感謝祭の同窓会バザーの様子

同窓生の皆さん、
盈進感謝祭に
ご来場ください
同窓会は盈進感謝祭にバザー出店を通して感謝祭をサポートします。
開催日
令和元年9月21日(土) 22日(日)
9時30分～15時
(雨天決行)



▲個人優勝 78回期 近藤展弘さん(左)



▲団体優勝 78回期 初優勝 (左4人)

第35回 ゴルフ大会を終えて

開催日 令和元年7月21日(日)
会 場 新市クラシックゴルフクラブ
盈進学園同窓会ゴルフ部会長 藤井 泰典 (71回)

皆様のご協力のもと部会長1年目が経過しました。今回は、天候が大変気になっていましたが、楽しんで頂けましたでしょうか。ゴルフを通じて先輩後輩と交流をすることが同窓会活動の活性にも繋がっています。気軽に参加して頂けるゴルフ大会にしていきたいと思います。

大会成績			
個人の部		団体の部	
優 勝	近藤展弘 (78回) NET 69.8	優 勝	78回 NET 217.4
準優勝	西村和彦 (77回) NET 71.2	準優勝	72回 NET 218.2
第 3 位	牧本裕次 (72回) NET 71.8	第 3 位	65回 NET 220.2

OB教員インタビュー



工藤 雄大先生 (102回)

高校時代の印象に残っている事は
4年生での文化祭です。その大変さと言ったら今でも忘れません。しかし、皆で力を合わせ一つのものを作り上げていくと言うことは何にも変えられない貴重な体験となりました。全員が同じ目的に向かって進むことは最初から中学校、高等学校の段階で数学が好きでなくならない生徒が多くなります。しかし、楽しくて解りやすい授業を行うことで、数学が楽しいものであるという事を、授業を通して実感させることができ、教師を目指しました。

私のモットーは、昔の歌にもあるように「三歩進んで二歩下がる」です。一歩ずつ確実に前に進んでいく。この気持ちをもって、毎日生徒たちとの距離も一歩ずつ近づけて行きたいと思っています。勉強やクラブ、遊び、係や委員会の活動などに關しても、「分かった。」「できるようになった。」「楽しかった。」という満足感や達成感をもたせることを目標としています。

来年、令和2年度の総会は、我々79回期が責任回期となり総会実行委員会を立ち上げます。総会責任回期の他、総会当番回期は84回期、89回期の方々になります。該当回期の皆さん、来年に備えて、今年の総会にぜひ出席をお願いします。

79回期幹事 藪田 聡

希望あふれ、仲間とともに夢をかなえる



生徒も保護者も教職員も、卒業生も地域の方々も・・・盈進に集うみんなの「夢と希望」を語りあえる「学び舎」。未来に向かって「夢と希望」あふれる“あなた”を、新しい「学び舎」で多くの仲間たちが待っています。

[入試事務局] tel:084-955-2333
www.eishin.ed.jp